

コモレビ利用状況 及び運営状況

《概要》

当施設は、産業の拠点
を目的に整備され、現在、
NPO法人下川観光協会、
北はるか農業協同組合、
タウンプロモーション推
進部、下川ふるさと興業
協同組合の4団体が入所
している。エントランス
や野外交流スペースなど
を利用し、様々な活動に
活用されている。

《所見》

当施設の有効活用を図
るため運営にあたっては、
関係する団体等からなる
協議会で協議することと
なっているが、開催され
ていない状況にある。当
施設の設置目的を踏まえ、
施設の効果的な運用を図
り、産業の振興を図って
いく必要がある。また、
野外スペースについて、

イベント時などを含め、
効果的な活用が図られ
るよう関係団体等の要望
意向等を十分把握し、必
要に応じて適切な整備を
行う必要がある。

下川中学校(運営状況等)

《概要》

本年度は、「豊かな心
で自ら考え向上を目指す
生徒の育成」を重点目標
として教育を推進してい
る。

現在、3学年4学級、
生徒数84名。

学習環境では、2学期
からタブレット端末を導
入している。不登校生徒
については、きめ細かな
対応を行っており不登校
生徒はいない状況である。

《所見》

豊かな知性を持ち、た
くましい意志でやりぬく



生徒教育に当たり、保護
者、学校運営協議会や関
係団体等とさらに連携強
化を図る必要がある。

防火池(二の橋)

《概要》

町内には森林の防火対
策として、近くに取水で

きる川があり設置箇所と
の段差が少ないなどの条
件が整う場所10か所に防
火池が設置されている。

《所見》

町有林は町民の貴重な
財産であることを踏まえ、
山林火災に対する日頃か
らの注意喚起、山林火災
の訓練、対応マニュアル
確認など日頃より火災予
防と危機管理には万全を
期す必要がある。その中
で防火池の点検、管理、
整備についても基本的な
方針を明確化し、実行す
る必要がある。

新規就農促進住宅 及び農業研修道場

《概要》

本住宅は、農業研修生、
農地提供者等の住居とし
て1棟4戸を整備したも
のである。また、当該研

修施設としてビニールハ
ウス10棟が整備されてい
る。

《所見》

建物については、FS
C(森林認証材)の使用
については定着してきて
いる。

設備・機械等の整備は
関係者、農業者等からの
専門的意見、指導を受け、
行うように意見してきた
が、実行されておらず、
今後の管理運営に様々な
問題が生じることが予想
される。問題点を十分把
握・認識し、管理運営に
万全を期す必要がある。

